中心荘において、介護技術研修を行いました。

自分たちの介護技術が「自己流」 になってはいないか、ご利用者に 正しい介護技術の提供ができて いるのかを確認する為、三ヶ月に 一度研修を行っています。

今年度三度目の研修を 12 月に行いました。現場をイメージできる環境を作り、普段ご利用者に行っているように職員同士で介助し合うことをしました。

職員それぞれ課題をもち取組み、 反省点もみえたようでした。





介護技術は身に付けなければなりません。研修の時に確認をするだけでは身に付けること はできません。日々の練習、繰り返しが必要です。日常的に練習に取り組めるようなメン バーとなって、技術を身に付け向上させ、ご利用者のお手伝いをさせて頂きたいと思いま す。

平成 26 年 1 月 10 日中心荘第一・第二老人ホーム第二介護課 課長補佐 谷山あらた